



発達の『障害』って何だろう？ 社会モデルから『障害』を 整理し直すポイント

障害というのは個人の中にはありません。強いていうならば、個人と社会の間にある壁のようなものです。この壁をうまくやり過ごす手伝いが支援なんだろうと思います。これは「障害者」の話ではなく、全ての人の話です。

個人と社会の間に立ち塞がる壁をうまくやり過ごすという考え方が、いまの社会には必要なのではないのでしょうか。



滋慶医療科学大学
大学院 教授

おか こう へい
岡 耕平 氏



プロフィール

1978年大阪生まれ。2009年大阪大学大学院人間科学博士後期課程修了 博士（人間科学）。2006年より日本学術振興会特別研究員を経て、2007年から2011年まで東京大学先端科学技術研究センター人間支援工学分野特任助教。2011年より現職。大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター招へい教授兼務。小規模作業所での作業支援、職場内での就労支援コーディネーター、小・中・高・大学での学習支援、学習・就労場面での障害の解消やテクノロジーによる能力の拡張について研究している。

2005年日本認知心理学会優秀発表賞、2011年日本職業リハビリテーション学会奨励賞、2019年・2023年コミュニケーション支援研究賞、等受賞。

令和6年

11/2 土

13:20~15:40
(開場12:45~)



会場

徳島県立総合教育センター
1階 ホール(板野郡板野町犬伏字東谷1-7)

定員

来場 300名(先着順)
Zoomウェビナーによるオンライン同時配信

申込

事前にお申し込みが必要です。
詳しくは裏面をご覧ください。



参加無料
一般公開
駐車場有り

Zoomによる
オンライン
同時配信

要約筆記
有り



来場(対面)とオンラインとのハイブリッド型開催です。

主催:徳島県立総合教育センター・徳島県発達障がい者総合支援センター



発達の『障害』って何だろう?社会モデルから『障害』を整理し直すポイント

申込方法

① 申込方法 (参加申込みフォームにアクセス、またはFAXにてお申し込みください。)

■ 参加申込みフォームURL

<https://forms.office.com/r/3jzchcq8J>

(URL、または右の二次元コードから参加申込みフォームにアクセスしてください。)

参加申込みフォーム
二次元コード



■ FAX **088-672-5229**

(下記の参加申込書にてお申し込みください。送り状は不要です。誤送信にお気をつけください。)

※来場の申込みが定員に達し、ご参加いただけない場合は、ご連絡いたします。

② 申込締切 **令和6年10月25日(金)**

③ 問合せ 徳島県立総合教育センター 特別支援・相談課
【電話番号】 088-602-7205

参加申込書 (FAX)

◆ いただいた個人情報は、本講演会の運営にのみ使用し、終了後は破棄いたします。

参 加 者	ふりがな		参加方法
	氏名		来場 ・ オンライン (Zoomウェビナー)
	連絡先	連絡先は、緊急時や確認が必要な際に、日中につながる電話番号を記入	要約筆記の希望 有 ・ 無 ※オンラインについては、希望者があった場合のみ
	メールアドレス	オンライン参加の方のみメールアドレスを記入 @	
	郵便番号・住所	オンラインで参加される方で、「まなびーあ徳島」の単位シールが必要な方のみ記入	
	ふりがな		参加方法
氏名		来場 ・ オンライン (Zoomウェビナー)	
連絡先	連絡先は、緊急時や確認が必要な際に、日中につながる電話番号を記入	要約筆記の希望 有 ・ 無 ※オンラインについては、希望者があった場合のみ	
メールアドレス	オンライン参加の方のみメールアドレスを記入 @		
郵便番号・住所	オンラインで参加される方で、「まなびーあ徳島」の単位シールが必要な方のみ記入		

知ることは、愛すること。もっと知って!発達障がいのこと
徳島県発達障がい者総合支援センター



←HPは
こちらから

はぐくみの心が拓く 未来とくしま(とくしま教育の日 標語)

11月1日は「とくしま教育の日」です(11月1日~7日「とくしま教育週間」)

「とくしま教育の日」とは、県民の皆さんが教育について考え、理解を深めていただく日です。徳島県では、教育の充実と発展の契機となるよう、県条例により、11月1日を「とくしま教育の日」と定めています。

徳島県立総合高等学校「まなびーあ徳島」教育社会学部主催講座として、2単位取得できます。

